



10月4日から始まるとちぎ国体へ、静岡選手団は本日出発しました。

10月5日は期待のかかるケイリン1回戦、スプリント予選、男女チーム・スプリントがあります。

国体に向けた選手団の声をお届けします。みなさま、応援よろしくお願いします!!

### 第77回国民体育大会静岡選手団

#### <成年選手>

井出晃太郎（中央大学）スプリント チーム・スプリント

「今年から成年となり年上の先輩方が多くいますが、身体のコンディションを整え自分の力を出し切り、個人・団体種目でも良い結果を残せるよう全力を尽くします。」

増山輝咲（法政大学）ポイント・レース チーム・スプリント

「初の国体出場ですが静岡県代表として恥ずかしくない振る舞いと走りができるように頑張りたいと思います。目標はポイント・レース入賞です。」

#### <少年男子>

熊谷海飛（静岡北高）ケイリン チーム・スプリント

「1本1本のレースに全力でのぞみ、静岡県の代表として恥のない走りで優勝を取りに行きます！」

吉田大悟（静岡北高）スクラッチ

「スクラッチという種目は初めてだが、だからといって負けていい訳では無いので、入賞はもちろん優勝を目指し自分の力を遺憾無く発揮していく。」

鈴木来音（浜松学院高）1kmタイムトライアル チーム・スプリント

「チーム・スプリントの1走では2、3走がベストを出せるように250メートル全力で引いて日本一になれるように頑張ります。個人種目の1キロタイムトライアルでは練習での成果を発揮し、自己ベストで入賞目指して頑張ります。」

大塚城（星陵高）スプリント

「今回の国体で自分のためだけでなく、応援して下さった皆さんに結果で恩返しできるよう上位入賞をめざして頑張ります。」

<女子>

山口真未（JPCU 静岡）500m タイムトライアル チーム・スプリント

「団体種目は入賞、個人種目は優勝を目指し、お世話になっている静岡県に恩返し出来る様に頑張ります。」

野寺梓（法政大学）

「3年振りの開催となった国体にはこれまでより力が入ります。3回目の出場となるので、今までで1番いい成績で表彰台を目指したいです。また、自転車競技最後の大会となるので、有終の美を飾れるように精一杯頑張ります。」

<総監督>

森 正和（（株）ユーキャン）

「2003 静岡国体を選手で出場した以来の国体参加になる、総監督森正和です。  
第1回国体合宿、中部8県対抗自転車競技大会、第2回国体合宿と良い感触で終わることが出来ました。特に得点の高い団体種目はここ数年入賞がないのですが、今回チーム・スプリントでは良い感触で仕上がり、チーム静岡で男女アベック入賞、個人種目も個々の目標を明確にし静岡県チームとして総合成績の天皇杯、皇后杯に貢献できるように私を含め、両監督、全選手頑張ります。」

<成年監督>

月安雅一（（株）サン設計 静岡支社）

「成年監督と女子監督を兼務します月安雅一です。  
今年のとちぎ国体は、少数精鋭で臨みますが選考された選手は、全国的に見ても引けを取らない選手で構成されています。選手各々が今まで以上のパフォーマンスを出せる“環境づくり”を重視することで成績も向上すると考え、一つでも上の成績を目指して頑張ってきました。  
皆様のご声援よろしくお願いたします。」

井上正継（静岡北高等学校 職員）

今年度、少年監督を務めます井上正継です。6年振りの国体スタッフとしての参加ですが森総監督及び月安成年監督と力を合わせて、全力で選手のサポートをして目標の上位入賞を達成したいと思っています。応援よろしくお願いたします。」